

# 石川県 ナースセンター情報

Vol.19  
2021.3

## Withコロナで 新年度を迎える

表紙イメージ:奥能登塩田村(珠洲市)

### 能登北部地域への看護職の転入・就業支援

能登が好きな方はもちろんのこと、こんな方々も大歓迎!



定年退職された  
シニア世代の方



介護が必要な間だけ  
能登の親元に住みたい方



お子さんが小中学校の間だけ  
自然豊かな能登で暮らしたい方

今こそ、密のない  
自然豊かな環境で  
働いてみませんか?



下記の施設が皆さんを  
お待ちしております!

珠洲市総合病院、輪島病院、宇出津総合病院、穴水総合病院、富来病院、社会福祉法人長寿会、特別養護老人ホームあての木園、介護医療院悠々、社会福祉法人弘和会、石川県精育園、介護医療院恵寿鳩ヶ丘、日本海倶楽部佛子苑、石川県医療在宅ケア事業団

(令和3年2月現在)

1年からでもOKです。  
あなたの力をお貸し  
ください!

メリット  
1



あなたのライフスタイルに  
合わせた就業条件をご提供します!

メリット  
2



低額での住居提供についても  
ご相談させていただきます。

※支援内容は居住期間などによって異なります。



令和2年度、COVID-19感染症の対応に臨まれた皆様、本当によく頑張ってくださいました。保健師、助産師、看護師、准看護師の働きと感染対策におけるつながりも強く意識できるものでした。あっという間に季節が変わっていくような目まぐるしさでしたね。

年度替わりの時期となり、現在の職場から退職される皆様には「とどけるん」を当協会ナースセンターまでお届けいただけますよう、お願い致します。他県への転出を伴う場合も、当面働く予定がない場合も、他の仕事に就く予定の方も、すべての退職の方にお願ひ致します。例年の各施設でのお声掛け、お取りまとめに感謝いたしますとともに、今年もご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

今年前半は、COVID-19ワクチン接種を広く進める計画のもと、医療従事者から順次行われること、接種にあたる看護職が多数必要となることが想定されています。これらも含め、就業に関する情報をお届けし、看護職として働く場についての相談ができる場所として、懇切丁寧な対応と、それぞれの方が相談しやすいように来所、メール、電話、オンライン面談ができるようにしています。

特に、能登北部での看護にご関心がある方は、ホームページにコーナーを特設します。合わせて、どうぞ活用ください。



(公社) 石川県看護協会  
会長 小藤 幹恵

## 再就業者 インタビュー



看護の喜びと、働けることへの感謝を日々感じています。

夫の転勤で敦賀から金沢に引っ越した後、第一子を出産。自宅で育児に専念する毎日に社会との隔たりを少しずつ感じるようになりました。新型コロナの感染拡大が進む状況でしたが、「病院に戻りたい」「役に立ちたい」と現場復帰への思いは強くなる一方です。ちょうどその頃、通っていたハローワークで石川県ナースセンターの存在を知り、県の看護協会が運営する団体なら信頼できると連絡。おかげさまで手厚い支援を受けられました。

平日4日のパートタイムで再就業した石川県立中央病院は、自宅から近く、出産でお世話になった「第一志望」の勤務先でした。しかし、病院HPやハローワークの求人情報、転職サイトなどを調べてもパートタイムの募集はありません。ナースセンターの面談で担当者にダメ元で希望を伝えたところ、その場で病院に連絡をとっていただき、面接へとつながりもらいました。他にはない情報と独自のネットワークを有するナースセンターに頼って本当によかったです。

約1年半のブランクはありましたが、過去の勤務先で急性期と慢性期の両方を担当した経験を活かし、新しい職場（消化器内科や耳鼻科などの混合病棟）でも一から頑張っています。ともに働く皆さんはいつも温かく、仕事のアドバイスはもちろん、保育園のお迎えの時間が近くなると「早く行かんなんよ」と声をかけていただいています。奈良県出身のため、方言に戸惑うこともありますが、日々のコミュニケーションを楽しみながら、自分が関わることで少しでも患者さんにご家族にいいことがあればとベッドサイドに向かっています。再就業後、これまで以上に「ありがとう」「あなたでよかった」など、患者さんからの言葉の中に看護の喜びを見出すようになりました。

最後になりましたが、働きたい気持ちがあるなら、ぜひナースセンターに行ってみましょう。スタッフの皆さんは快く迎えてくれるので想いを伝えやすいと思いますし、自分に合った働き方を勧めてくれるはずですよ。これからも仕事ができることに感謝しながら、在宅支援など興味関心がある分野の勉強もいつかは始めたいと思います。

## がけ かおり 可計 郁里さん

奈良県出身  
2020年12月から  
石川県立中央病院で勤務



### お知らせ ①

#### WEB 就職情報交換会 開催決定！



開催日 5/15(土)~16(日)

当日のタイムスケジュールなど、詳しくは石川県看護協会HPにて！

### お知らせ ②

4月から4カ所のハローワークで  
WEB 相談開始します。

穴水

輪島

能登

加賀

上記地区でご相談をご希望の方は、  
オンラインにてご相談をお受けいたします。



## 北海道札幌市での支援を終えて

金沢大学附属病院 看護師 田中靖也

北海道札幌市へ派遣となり14日間支援活動を行いました。私の支援中の最大の目標は、自身のPPE(個人用防護具)を徹底し、安全にケアを行うことでした。出発前までの情報では、現地に防護具はある程度揃っていると聞いていたものの、業務内容も含め具体的な情報がなく、物品の使用制限なども考慮し、できる限りの状況を想定して準備を行いました。そのため、人、物との接触も感染リスクがあるとして考え、病院の入り口からレッドゾーンだと思って活動しました。しかし、自身がどれだけ防御しても絶対的な安全は得られません。私の勤務するCOVID-19関連病棟では、職種に関係なくスタッフが積極的にコミュニケーションをとるようにしており、協力し、意見を出し合うことで正しく恐れ、指摘し合っています。スタッフが安全な環境にしようと思っただけで活動しているため、安全に業務ができています。自部署を鑑み、派遣先では一定期間の支援だからという姿勢ではなく、一緒に働く仲間として内輪に入れるよう活動しました。

現地では、日々悪化していく患者の状態や業務内容の激化だけでなく、スタッフへの感染波及により連動が続き、肉体的精神的にも疲弊しリタイヤする人さえいました。それでも派遣先のスタッフは私にとっても優しく接してくれました。

病棟スタッフだけでなく、看護部長やMSW(医療ソーシャルワーカー)、事務員まで総出で協力し合い、感染予防行動の確認や提案に対する意見、行動改善を受け入れてくれました。病院で継続可能な方法を検討し取り組めたことは大きな成果であり、とても貴重な経験でした。

これから看護師になる、復職する方々は、現在の医療現場で働くにあたって、臨地実習不足や医療従事者、家族に対する偏見差別、日常生活の変化や負担など様々な不安があると思います。

地域や病院によって状況は違っても、働く人に共通して求められていることは、無理をしないこと、自身の感染予防行動を正しく自信を持って行うことです。自分を守ることは周りのスタッフを守ることにあります。自分自身ができるだけ安全に仕事をするためにも、看護師以外の様々な人ともコミュニケーションをとり、協力し合うことが大切だと私は思います。



訪問看護

## コロナ禍で訪問看護は「笑顔」を支える

誤嚥性肺炎で入院、胃瘻を造設し、寝たきり状態の70代女性(以下、Aさん)の介護者は、介護経験・技術ともにゼロの夫(70代)。趣味は海外旅行の夫婦はコロナ禍の中、施設へ入所すると面会が難しくなることから在宅での介護を選択しました。この夫婦の挑戦を支え、笑顔を取り戻すケアを実践したのは野々市訪問看護ステーションです。在宅で介護を続けることで、QOLは高まり、ベッドにつかまって足踏みができるようになり、念願の散歩が実現しました。Aさんの優しい笑顔に、夫は「今の願いは、何か口から食べてもらうこと」とうれしそうに話します。

Aさんの回復する過程と、夫婦の表情の変化が印象的なこの事例を通し、療養生活を支える視点を共有する研修が1月23日(土)、公立松任石川中央病院を主会場にオンライン形式で県内訪問看護ステーションを

結んで開催されました。参加者約

130名は、適切なサポートさえあれば、困難な状況でも在宅療養を支えられることや、訪問看護の魅力と力をあらためて実感することができました。



(写真は、許可を得て掲載しております)

本年度の報告会は2/11(木)、金沢大学CPDセンターを主会場にテレビ会議システムを活用して開催されました。発表の一部を抜粋してご紹介します。

1 事前アンケートの結果

コミュニケーションは  
図れている!

褒めている!

管理者層

コミュニケーションの  
認識のズレ

コミュニケーションは  
図れていない

褒められて  
いない...

一般職層

2 課題は?

管理者層、一般職層との  
認識にズレがある

原因

褒める + コミュニケーション  
= 今のままでは不足している!

それぞれで  
対策を考える!

3 こんな対策をしました!

表情を意識して  
接する

笑顔で挨拶

一般職層

管理者層

褒めよう  
(認めよう)運動

話しかけやすい  
雰囲気作り

- 良いところを探そう
- 週1回は褒めましょう
- 目を見て手を止めて受け答え
- 部下の意見を最後まで聞く

4 対策を行った結果

GOOD!

働く意欲の向上には  
効果がある!

BUT...

コミュニケーションの  
ズレの解消には効果は薄い

再就業支援セミナー報告と参加者の感想

第9回 感染管理 〈感染の最新情報と感染防止対策〉

実施日 11月19日(木) 会場 石川県地場産業振興センター本館



参加者の感想

「今回のセミナーで習ったことを同僚と共有して職場の感染予防にも取り組みたいです」

第10回 救急蘇生 〈心肺停止のBLS・CPR・AED〉

実施日 12月3日(木) 会場 公立つるぎ病院



参加者の感想

「万一の事態に積極的に動けるように、本日習ったことを日々練習したいと思います」

令和2年度 再就業支援セミナー (本年度6回実施)

参加者延人数	未就業の方 33名	就業中の方 37名
--------	--------------	--------------

参加者の中で2名が再就業しました。

本年度を振り返って

コロナ禍の中、一部予定を変更しながら、本年度の再就業セミナーを終了することができました。ご協力いただいた皆様にはこの場を借りてあらためて御礼申し上げます。来年度も看護職の再就業をサポートするためのセミナーを実施します。詳しい情報は石川県看護協会HPなどでご確認ください。

WEB就業相談をご活用ください!

石川県看護協会ではビデオ通話アプリZoomを使ったWEB相談を実施しています。コロナ禍の中、ご自宅から利用できる点が好評で、中には愛犬を抱いた状態で参加される方もいました。



相談には、ビデオ通話アプリ(Zoom)を使用します。

※インターネットに繋がっている「パソコン」「タブレット」「スマートフォン」が必要です。

お仕事に関することなら  
どんなことでも相談できます。



■ 申込方法

下記URLの「お申込みフォーム」よりお申込みください。  
<http://www.nr-kr.or.jp/nursecenter/nursecenter03.html>

※お申し込み後、連絡いただいたアドレスへZoomへの招待メールをお送りいたします。

CHECK!



相談日: 月~金曜日(祝日を除く)  
受付時間: 9:00~11:00, 13:00~15:00(相談時間:30分程度)

編集後記

新型コロナウイルス感染症流行から約1年経過し、ウィズコロナで新年度を迎えようとしています。WEB就業相談やWEB就職情報交換会など新しい試みも実施し、困難な中にも未来に向かって皆様とともに頑張ります。

ナースセンター 職業紹介事業担当: 高城 たき